

**ラオス人民民主共和国における木質ペレット生産事業等に出資参画します**  
～焼却灰有効利用プロジェクトとともにバイオマス資源循環の実現に向けて～

当社は、このたび検討を進めていました、ラオス人民民主共和国チャンパーサック県におけるバイオマス発電所の燃料となる木質ペレット生産事業等に出資参画することになりましたのでお知らせします。

本事業は、ラオス国内にて供給された植林木を、新設する工場で木質ペレットに製品化し、当社関連の発電所を含む日本のバイオマス発電所へ販売する事を目指すもので、「植林から製造、販売」まで当社が一貫して関与する事により、認証を有する高品質な木質ペレットの安定供給に寄与してまいります。この木質ペレット燃料の一貫生産は、電力会社（旧一般電気事業者）及び、その関係会社として初の取組みであるとともに、当社としても初の本格的な海外事業投資となります。

当社は木質バイオマスの持続的な資源循環に向けて「バイオマス資源循環構想」を進めており、今回の「木質ペレット生産事業」はその一環として行うものです。

この構想は、従来取り組んでいるバイオマス発電事業を基盤に、上流となる今回の木質ペレット生産事業と、下流となるバイオマス発電所の焼却灰有効利用の事業化を進めて行くものです。

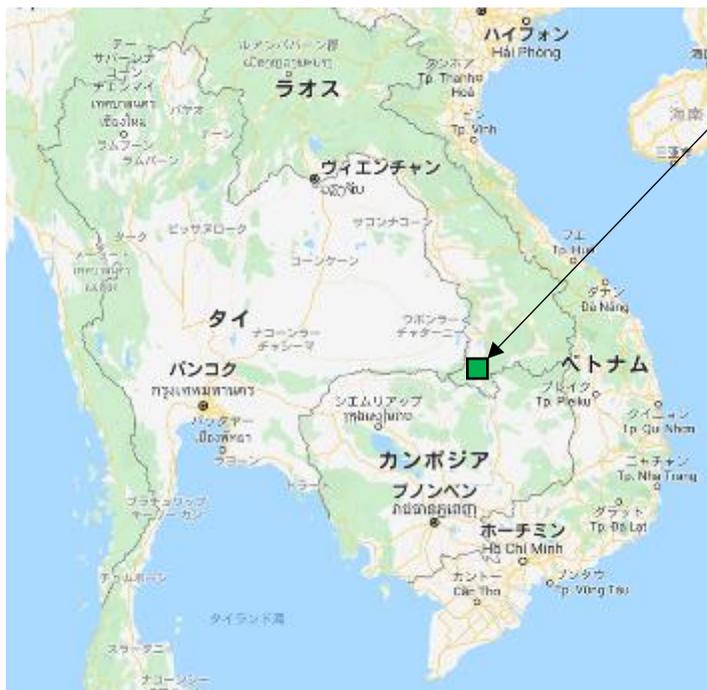
これらの事業の推進を通じ、今後とも再生可能エネルギー発電の安定と拡大に貢献し、持続可能な循環型・低炭素社会、そしてカーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

なお、本事業への出資参画の検討は、株式会社日本政策投資銀行および株式会社日本経済研究所の支援を受けたものです。

**【事業概要】**

製品	木質ペレット燃料（アカシア等）
生産販売量	年間10万トン
事業会社	SIPHANDONE RATCH-LAO Company Limited
株主	九電みらいエナジー株式会社 20% Buriram Green Energy（タイ）45% RATCH-Lao Services（ラオス）25% Siphandone Bolaven Development（ラオス）10%
生産開始予定	2022年上期

## 【地点】



ラオスチャンパーサク県ムーンラパモーク

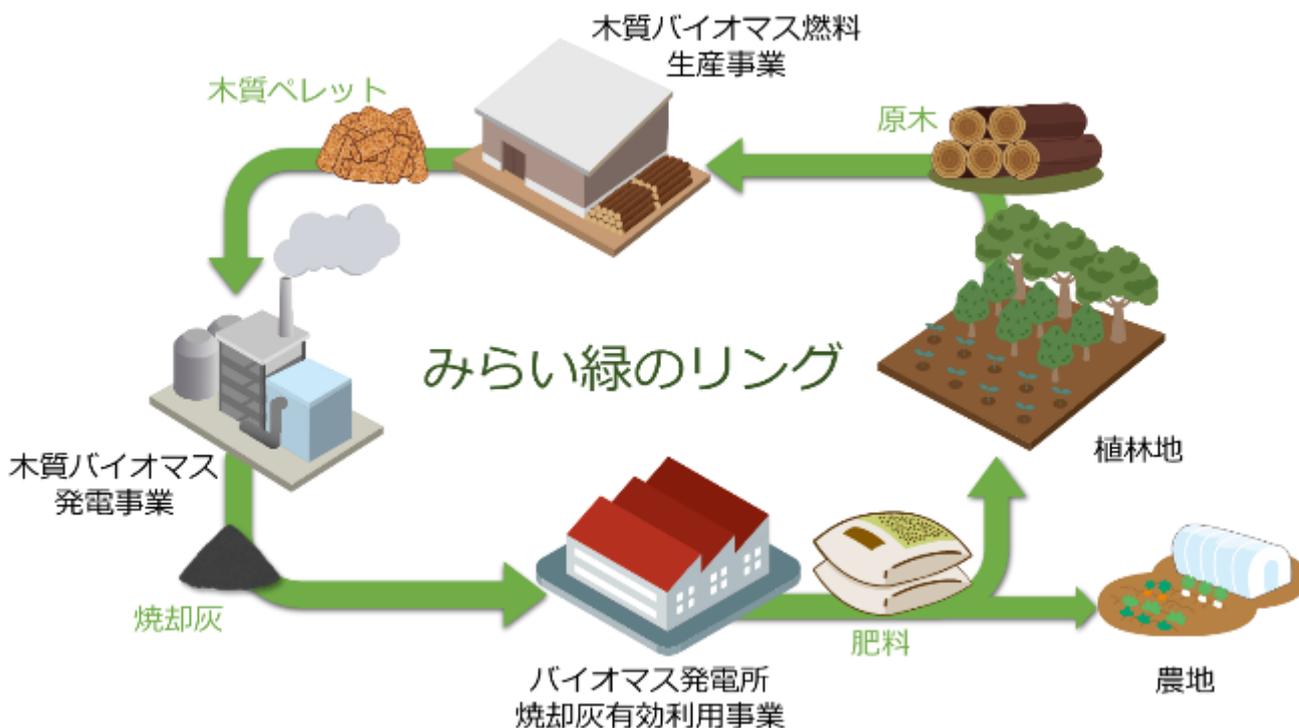
## 【出資者概要】

<p>九電みらい エナジー(株)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギー発電事業 他</li> <li>九州電力 100%子会社</li> <li>九電みらいエナジーHP <a href="https://www.q-mirai.co.jp/top.html">https://www.q-mirai.co.jp/top.html</a></li> </ul>
<p>Buriram Green Energy</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Buriram Sugar PCL (タイ) が 44.8%出資する、本事業用に設立した会社</li> <li>Buriram Sugar PCL は製糖事業や発電事業を行うタイ証券取引所上場企業</li> <li>Buriram Sugar PCL HP <a href="http://www.buriramsugar.com/en">http://www.buriramsugar.com/en</a></li> </ul>
<p>RATCH-Lao Services</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発電所建設コンサル・O&amp;M 事業</li> <li>RATCH Group PCL (タイ) が 99.99%株主</li> <li>RATCH Group PCL はタイ最大の IPP 事業者でタイ証券取引所上場企業</li> <li>RATCH Group PCL HP <a href="https://www.ratch.co.th/en">https://www.ratch.co.th/en</a></li> </ul>
<p>Siphandone Bolaven Development</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラオス国内での農業ビジネスの開発を実施</li> </ul>

## 【バイオマス資源循環構想（みらい緑のリング）】

当社は、国内で多数のバイオマス発電事業に参画していることから、バイオマス発電事業の上流から下流まで関与することで真の循環型再生可能エネルギーサイクルを構築する「バイオマス資源循環構想（みらい緑のリング）」を進めています。

今回出資参画する「木質バイオマス燃料生産事業」と、2021.4.12に当社WEBサイトにて公表しました「バイオマス発電所焼却灰有効利用事業」は、本構想の一環となります。



### ■関連情報

- ・ 2020. 9. 22 [RATCH Group がラオスでの木質ペレット事業へ投資を公表](#)
- ・ 2021. 3. 26 [Buriram Sugar PCL がラオスでのバイオマスペレット燃料製造への参画を公表](#)
- ・ 2021. 4. 12 [当社がバイオマス発電所焼却灰有効利用プロジェクト採択を公表](#)



「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九電グループの思いです。

〔お問い合わせ先〕

九電みらいエナジー株式会社

事業企画本部 事業企画第2部 押田、川田、石橋

TEL:092-981-0950 E-mail: biomass-fuel@q-mirai.co.jp